

「初めて」にチャレンジする!



住岡 恵寿さん

商学部 商学科3年

出身高校:梅光学院高校

キミスゴ! POINT

歴史ある下関市赤間神社の『先帝祭』で、
一般公募から花魁役に選ばれました!!

Q なぜ応募したの?

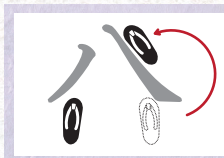
A 16年間日本舞踊を習っていて、「先帝祭」は、幼いときからの憧れでした。家元や先生、一緒に稽古をしている友人の「思い」を背負って応募しました。



▶高校1年の時、「錦翁萬寿」を襲名。左が住岡さん。

Q 「先帝祭」ではどんなことをするの?

A 「先帝祭」は、壇ノ浦の戦いで幼くして亡くなった安徳天皇を追悼する祭礼です。私は、四番太夫として、花魁に扮し、稚児や警護とともに市内各所を練り歩き、神宮に入ります。



▶特殊な足の運びに注目!!
一番の見せ場は、陸橋を「外八文字」という独特の方法で歩き社殿前で礼拝するところです。

Q 今後の目標は?

A 小さい頃に夢見た「先帝祭」の舞台に立つことが決まった今、改めて日本舞踊の素晴らしさを感じています。流派「錦」の分家をつくり、一般の方に馴染みの浅いイメージのある日本舞踊を全国に広げたいです。



Q 普段の大学生活は?

A 準硬式野球部のマネージャーとして、選手のサポートをしています。早朝の練習は大変ですが、選手がプレーする姿に元気をもらっています!!



また昨年、「国外研修」の授業で、初めてカンボジアへ行きました。

高校の時から、カンボジアの貧困で苦しむ子どもたちのために、募金活動や物資を送るボランティアをしており、将来は、国際協力団体などで働きたいです。



▲カンボジアで現地の学生と

Q モットーは?

A 踊り、マネージャー、海外ボランティアなど、経験したことのないことに挑戦する時は、とても不安です。でも、「自分を強くしたい」という思いと、かけがえのない仲間たちがいつも背中を押してくれます。

これからもチャレンジ精神を大切にします。